

検査室からのお知らせ

No.18
2019.12.20
発行：気仙沼市医師会
臨床検査センター検査室



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤぼーや」

今回のテーマ

ビー エヌ ピー
B N P

脳性ナトリウム利尿ペプチド

B-type or Brain natriuretic peptide

BNP は 1988 年ブタの脳から発見され、心筋・主に心室で合成・分泌されている物質です。

生理作用は、血管拡張、利尿、ナトリウム利尿、交感神経系及びレニン-アンジオテンシン系の抑制など **心臓を保護し、心不全の病態を改善する方向に働く心不全マーカー（ホルモン）**です。

生理活性を持ち、血中半減期は約20分で、今現在の心臓状態を反映しています。

健康診断・人間ドックの有用性¹⁾

40 pg/mL 未満 → 正常範囲でも数年毎に反復して測定

40 pg/mL 以上 → 医師面接オーダー

自覚症状 (+) 循環器専門医による精査 (心エコー等)、定期的なチェック

自覚症状 (-) MS 関連因子* (+) 可能なら心エコー、MS 関連因子の是正
3~6ヶ月後にBNP再検

自覚症状 (-) MS 関連因子 (-) 翌年の健康診断でBNP測定

できれば1年に一度は心エコー実施

100 pg/mL 以上 → 緊急連絡をオーダー

※MS：メタボリックシンドローム

MS 関連因子 (+) 腹囲またはBMI 高値の他、高血圧、糖・脂質代謝異常のうち1つでも該当あり



どのような時に検査するの？

1. 心不全の診断、重症度把握、予後予測、治療・経過観察
2. 外来で息切れのある患者の心臓疾患の鑑別
3. 急性の心疾患

検体の提出方法

専用容器 (EDTA2Na) 2mL
に血液を採取後、**当日中**に提出して
下さい。

心不全診断におけるカットオフ値²⁾

心不全の可能性は極めて低い

心不全の可能性は低いが、可能ならば経過観察

軽度の心不全の可能性があるので精査、経過観察

治療対象となる心不全の
可能性があるので精査ある
いは専門医に紹介

治療対象となる心不全の
可能性が高いので精査ある
いは専門医に紹介

0 18.4 40 100 200 BNP (pg/mL)

保険適用

検体検査実施料：140点

検体検査判断料：144点

(生化学Ⅱ)

【参考文献】

- 1) 富士レビオ株式会社 Laboratory News005. 監修：慶應義塾大学保健管理センター所長・教授川邊博史先生
- 2) 日本心不全学会「血中BNPやNT-proBNP値を用いた心不全診療の注意点について」
- 3) 富士レビオ株式会社「BNPの基礎と臨床的な役割」